

背景・趣旨

- かながわ福祉人材センター（以下、センター）は 1991 年に開所し、福祉・介護人材確保のため、就職相談や就職に関するイベントを開催してきました。しかし、今日、高齢社会の進展・福祉ニーズの増大・若者の福祉離れ等により、福祉業界での人材不足・確保が大きな課題となっています。センターでは福祉・介護を身近に感じてもらい、**福祉業界を職業選択の 1 つ**として考えてもらう必要性を感じています。
- 学生を含む多様な世代に対する福祉人材センターの認知度が全国的にも課題となっており、センターでも同様の課題があり、求職者への働きかけを強化しなければならない状況でした。加えて、求職者だけではなく、法人・事業所からの認知も重要であり、法人・事業所に頼りにしてもらえるセンターとして**認知度向上は法人・事業所に対しても取り組む**必要性があると考えています。

事業の特徴・内容

- ①福祉・介護の仕事は人の人生の 1 コマに関わることから、**利用者・従事者がともに生きながら生活や支援を展開**していく瞬間を視覚的に訴えられるようパネルにして県内の様々なイベントで展示し、パネルから読み取れる利用者・従事者の思いを含めて福祉・介護の仕事の魅力を広く県民に普及・啓発しています。
- ②県内の多様な世代にセンターを活用してもらうにはまず、センターを知ってもらうことが必要と考え、神奈川の地元テレビ局であるテレビ神奈川にて(1)毎日 2 回(2)ニュース番組スポンサー（12 月、2 月）の 2 通りでセンターの役割やできることが分かるテレビ CM を放映しました。また、センターそのものの周知だけではなく、ニュース番組にてイベントを告知してもらい、参加を促しました。
- ③多様な求職者や法人・事業所への情報発信として Instagram を始めました。イベントの周知だけではなく、シリーズの掲載（介護助手のお仕事）をし、**福祉現場のリアルな状況**を発信しています。

おもな効果

- テレビ CM を見て来所した求職者がおり、相談へのきっかけの 1 つになりました。情報発信とその継続性の重要性と同時に発信ツールを多様に持つことの必要性を確認できました。
- 情報発信を通じ、求職者、法人・事業所からどのような情報が求められているのかが分かり、今後の情報発信の参考になりました。

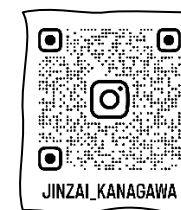
メッセージ

センターでは今後も求職者、法人・事業所に対して様々な情報を発信していきます。

国際福祉機器展（H.C.R）2024 でのパネル展示



人材 C Instagram アカウント



テレビ神奈川での CM 放映

